

## 「地域の力になりたい」

私たちは一般参加者として鞠智城ウォークラリー大会に参加しました。歩くのはあまり好きではないけれど、地域の方たちとふれ合うことはとても大好きなので本当に楽しかったです。

でも、この鞠智城ウォークラリー大会も今年で最後と聞いたので、とても悲しくなりました。だから、私が大人になったらこの菊鹿の地で、このような地域の方と協力して行う行事を沢山つくって、地域の活性化に貢献していきたいです。

今現在、菊鹿町の人口はだんだんと減ってきています。それでも、私はこの町から離れたくはありません。地元を愛し、地元で働くことが私の夢でもあります。だから今、この鞠智城ウォークラリー大会がなくなったとしても、私がもう一度このウォークラリー大会をつくってきたいと思います。菊鹿町レクリエーション協会の木村先生がおっしゃっていたように、このウォークラリー大会をつくることは大変だと思いますが、私は人のため、地域のために少しでも力になれば良いなと思って頑張りたいと思います。

(テニス部)